



旧藤田邸跡地の利活用は

高久一伸

町 建物は利活用案を検討中。庭は貸し出し可能

問 旧藤田邸跡地の庭を町営駐車場として提供し、また、祭りや催し物等を開催する際の主な会場とするなどの利活用は。

企画財政課長 その建物は黒田原地内に残る数少ない歴史的な価値を持つものであり、景観を損なうことなく利活用できる案を検討

問 旧藤田邸跡地の利活用を検討する委員会を設置を足がかりとして、黒田原地区の振興・活性化の策

している。その庭は貸し出し可能であり、祭りや催し物での利用を図ってほしい。それにより黒田原地区の活性化につながるものと考えてる。

企画財政課長 商工会黒田原支部やNPO法人等の意見を取り入れながら振興策を作っていくのは一つの手段と思うが、地元からの熱気が一番と考えている。

問 町では現在、木質バイオマスの普及に取り組んでいるが、太陽光等を含めて再生可能エネルギー普及の取り組みは。

再生可能エネルギー普及の取り組みは

町 本年度中にビジョン等を見直す中で協議・検討する

企画財政課長 福島第一原発事故以来、原子力にかわる代替エネルギーの普及促進は、喫緊のテーマとして国を挙げて取り組みを推進している。また、国の再生

可能エネルギーの固定買い取り制度の普及により、全国的に太陽光発電所の設置が増加した結果、逆に送電線網の整備が追いつかないという現状となり、各電力会社では接続回答保留の状況になっている。町では平成23年3月に、那須町エネルギービジョン及び那須町バイオマス推進計画を策定

しており、それらの計画を27年度中に見直すことになっているので、再生可能エネルギーの今後の取り組み等について、協議・検討していく。



太陽光発電施設



旧藤田邸跡地

